令和5年度 保健体育科 「保健」 シラバス

単位数	1 単位	学科・学年・学級	理数科 2年H組
教科書	新高等保健体育 (大修館書店)	副教材等	図説現代高等保健 (大修館書店)

学習の到達目標

保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習の過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・技能を次のとおり育成する。
(1)個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。

- (2) 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に 応じて他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養 う。

2 学習の計画

	,	子自の計画			
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
前旬	5		ア 生涯の各段階にお ける健康	<生涯を通じる健康>	・資料を探したり、見たり、読んだりするなどの 学習活動に意欲的に取り
			(ア) 思春期と健康	1 思春期と健康	組もうとしている。
			(イ)結婚生活と健康	2 性意識の変化と性行動の選択	・課題の解決に向けての 話合いや意見交換などの 学習活動に意欲的に取り 組もうとしている。
				3 結婚生活と健康	
			(ウ) 加齢と健康	4 妊娠・出産と健康	・資料などで調べたこと を基に、課題を見付けた
	6	イ 保健・医療制度及 び地域の保健・医療機 関	イ 保健・医療制度及	5 家族計画	り整理したりするなどし て、それらを説明してい
			6 加齢と健康	る。	
			(ア) 我が国の保健・	7 高齢社会に対応した取り組み	・学習したことを、個人 及び社会生活や事例など と比較したり、分類した
			医療制度	8 働くことと健康	り、分析したりするなど して、それらを説明して
期	_	(イ)地域の保健・医療制度ウ 様々な保健活動や対策		9 医療制度とその活用	いる。
	7			10 働く人の健康つくり	・学習したことについて、理解したことを発言
				したり、記述したりして いる。	
	8				授業への取り組み状況 提出物・レポート 定期考査・小テスト
	9			第2回考査(9月)	7E/77 J.E. 1317 711

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
<u></u> 後 期	10 11 12 2 3	(4)健康を支える環境つくり	ア 環境と健康 (ア)環境と健康 (ア)環境と健康 (イ)環境と健康に (イ)環境と健康に かわる 対策 (イ)の は (イ)の は (ク)の は (イ)の	全	・自分を検では、 ・自見を見いである。 ・自見を見いである。 ・自見を見いである。 ・変を見いである。 ・変をしたがある。 ・変をできる。 ・変をできる。 ・変をできる。 ・変のたができる。 ・変をできるできる。 ・変をできるでをできる。 ・変をできをでをできをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでを

3 評価の観点

知識・技能	生涯を通じる健康や社会生活と健康について理解を深めているとともに、自他や社会の健康課題を発見したり、解決方法を考えたりするための知識や技能を身に付けている。
思考・判断・表現	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し、判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。
主体的に学習に 取り組む態度	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。

4 評価の方法

- ・知識・技能の観点は、定期考査及び小テストの点数等をもとにして評価する。
- ・思考・判断・表現の観点は、レポートなどの提出物の内容、定期テスト及び小テストの点数等をもとにして評価する。
- ・主体的に学習に取り組む態度の観点は、授業への参加状況、課題の実施内容、提出物の実施状況、発表等をもとにして評価する。

5 担当者からのメッセージ(確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

- ・知識だけではなく、健康を保持増進するための適切な意志決定と行動選択ができるようになることを目指します。学校生活や家庭生活で実践できるようになってください。
- ・欠席せずに授業に真面目に取り組んでください。
- ・教科書、副教材は毎時間必ず準備してください。
- ・課題等の提出は期限を守ってください。